

事務事業マネジメントシート(平成22年度実績と平成23年度計画)

平成23年10月14日更新

事務事業名		泉ヶ丘市民センター維持管理事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	市民部	課長名	財津幸泰
	施策	24	行財政改革の推進			所属課	市民課	担当者名	中島 裕貴子
	基本事業	86	市民サービスの向上			所属班	泉ヶ丘市民センター	(内線)	3010
予算科目		会計一般	款 2	項 1	目 19	事業連番 11103	法令根拠	合志市支所設置条例 成果優先度評価結果：⑫ コスト削減優先度評価結果：③	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景、きっかけ、今後の状況変化を含む)	泉ヶ丘市民センターの維持管理及び運営管理を行なうとともに市民課本課で行なう業務とその他部署の業務等を行なう。 ・住民の健康、育児、教育を図るために平成9年12月1日に人口密集地である泉ヶ丘地区に図書館、事務所、児童館等複合型の施設を開設した。合併後は引き続き運営し、市民課や関係各課の業務も拡充して住民サービスの向上を図っている。 ・建築後十数年が経過し、修繕費等が年々増加している。また窓口業務の拡大に伴う利用者も増加している。
【業務の流れ】	①各業務の委託契約(消防設備保守点検、電気保安、エレベーター保守管理、清掃管理、機械警備管理、樹木管理、除草、フロアマット管理、ガスヒートポンプ定期点検、空調設備保守点検、自動ドア保守点検) ②賃貸借契約(コピー機) ③光熱水費(電気、都市ガス、水道)、電話料、各種契約業務料金の支払い
【主な予算費目】	①報酬②賃金③需用費(消耗品費、光熱水費、修繕費、施設修繕費)④役員費⑤委託料⑥使用料及び賃借料
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	館内での飲食に関する許可、血圧計の調整、玄関前スロープに手すり設置の要望があった。

1 現状把握の部(DO, PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
①手段(主な活動)22年度実績(22年度に行った主な活動)(DO)	22年度実績(22年度に行った主な活動)(DO)	23年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
・泉ヶ丘市民センターの維持管理及び運営管理を適正に行った。今年度は特にエレベータの部品、機器取替工事を行い安全面に配慮した。		・泉ヶ丘市民センターの維持管理及び運営管理を適正に行う。事故を未然に防ぐため、できるだけ不具合や更新推奨時期を超過した機器については早めの修理、取替えを行う。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
→ ア:施設利用者数	人	開館後14年目に入り、修理箇所が年々増えている。また、23年度は育休代替職員の雇用を予定している。
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等		②対象指標(対象の大きさを表す指標)
・施設利用者		→ ア:施設利用者数
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③成果指標(意図の達成度を表す指標)
・施設を安心、安全に利用できる。		→ ア:施設の瑕疵による事故件数
*③成果指標設定の理由と23年度目標値設定の根拠		
・施設の瑕疵による事故の発生は、阻止しなければならず、皆無が目標である。		

(2)各指標・総事業費の推移		単位	20年度実績(決算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	24年度予定	25年度見込
①活動指標	ア	人	30,935	32,957	31,000	32,590	31,000	31,000	31,000
	イ								
②対象指標	ア	人	30,935	32,957	31,000	32,590	31,000	31,000	31,000
	イ								
③成果指標	ア	件数	0	0	0	0	0	0	0
	イ								
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円			1,561	2,183	1,561	1,561
		繰入金	千円						
	一般財源	千円	14,988	15,115	15,168	13,548	18,655	15,168	15,168
	(A)事業費計	千円	14,988	15,115	16,729	15,731	20,216	16,729	16,729
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	3,092	3,091	3,092	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
	人件費	正規職員従事人数	人	4	5	4	5	4	4
延べ業務時間	時間	8,000	148	148	538	500	148	148	
(B)人件費計	千円	32,000	589	589	2,216	2,060	609	609	
トータルコスト(A)+(B)	千円	46,988	15,704	17,318	17,947	22,276	17,338	17,338	

総トータルコスト
全体計画
～
年度

(期間限定複数年度のみ記載)

事務事業名	泉ヶ丘市民センター維持管理事業	所属部	市民部	所属課	市民課
-------	-----------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (SEE)

*原則は22年度の後評価、ただし複数年度事業は22年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①22年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②23年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ・前年同様の維持管理を行うことで、施設の瑕疵による事故を防ぐ。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ・施設を管理することは、必ず行なわなければいけない。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他の方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ・事業を廃止することにより、統廃合は可能だが、周辺住民、利用者の利便性、健康、教育を維持することが困難となる。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ・現状において、職員で一部施設内清掃を行うなど、清掃費を減らす努力等を行っている。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 施設管理については、職員以外が行なうことは不適であると考えられる。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ・施設利用者には応分の負担を求めることは、公平・公正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 施設の点検等は、外部委託済みである。

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

・施設利用者に対し、施設の瑕疵による事故発生はなく、安心、安全に利用していただいた。

4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						